

科目	現代文B	学年	第3学年	開講	通年	必修	3 単位
----	------	----	------	----	----	----	------

教科書：新精選 現代文B(明治書院)

副教材：新精選現代文B学習課題ノート(明治書院)、キーワード漢字2700(浜島書店)

新訂総合国語便覧(第一学習社)

1 学習の到達目標

- 1 文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。
- 2 文学作品を通して、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。
- 3 現代社会において求められる多様な言語能力を養うため、自身の考えを効果的に伝える表現力・コミュニケーション力を高める。
- 4 生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。

学習計画及び評価方法

- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点		
							a	b	c
前期	評論（一）	異文化理解	・グローバル社会において、異文化理解の必要性和衝突の危険性を意識させる。 ・異文化理解の困難さを十分に理解させるとともに、敬意と熱意から相互理解への志向性を育む。	本文中に挙げられた事例の解析を行うことで、異文化理解のどのような局面が難しいのかを理解させる。 ・異文化理解の困難さを認識したうえで、どのようにすれば意思疎通が可能なのか考えさせる。	4	中間	○	○	
	小説（一）	檸檬	・人間の想像力が生み出す小説世界の広がりや触れ、登場人物の心理や行動を丁寧に読み進める。	・作品の構成を明らかにするとともに、作品がどのように展開しているかを把握する。 ・場面の叙述や情景描写と「私」の状況や立場との関係を的確に把握する。 ・「私」の心理の推移について、作品の展開に即して確認する。	5		○	○	
	評論（二）	この瞬間を歴史に刻む	・「科学の歴史」という難しそうな印象を持つ題材について、「歴史」を学ぶことの意味、重要性を考えさせ、「歴史」を学ぶことの意義について考えさせる。	・「科学」についての話題はどこか、「歴史」一般についての話題はどこか、それぞれを区分して把握する。 ・筆者の問題提起は何か、を押さえる。 ・なぜ筆者は「歴史」を学ぶことが必要だというのか。	6			○	○
	小説（一）	兵隊宿	・少年の日常や心情の変化を描くことで、戦争の影をより日常のレベルで現実的に感じさせる。 ・少年から大人への精神世界に入っていく展開を実感を伴って味わわせる。	・出来事の推移の順を正確に把握する。 ・登場人物の人物像を把握する。 ・ひさし少年と馬とのかわりを明らかにする。 ・ひさし少年の将校に対する思いの変化を捉える。	7		○	○	○
	前期 授業評価								
後期	詩	およぐひと 二十億光年の孤独	・近代詩から萩原朔太郎、現代詩から谷川俊太郎の詩を取り上げ、味わう。	・語句の意味、用法を理解し、語彙を豊かにする。 ・文体や修辞など表現上の特色をとらえ、作品を深く味わう。 ・日常の捉え方を破ることで表された感覚世界をつかむ。	10	11	○		
	評論（四）	猫は後悔するか	・長文で難易度の高い評論文である。論理の展開を丁寧に分析し、筆者の主張を理解し、そこから自分自身の問題として表現できるようにする。	・筆者の提示するキーワード「論理空間」について、言いかえの表現を押さえつつ理解する。 ・筆者による例示を理解しつつ、本文全体の論の展開を把握する。	12			○	
		釣りのハイパー・セミオティクス		・難解な語句を丁寧に把握しながら、論理の展開を押さえる。 ・「コード横断」とはどういうことなのかを的確に把握する。 ・筆者の人間と自然についての考え方をつかむ。	1		○	○	○
		後期 授業評価							○

3 評価の観点

授業の取り組み姿勢、テキストの音読、応答と発問、意見発表の意欲と的確さに、課題の提出や漢字テスト・定期考查の成績を加味し総合的に判断する。